



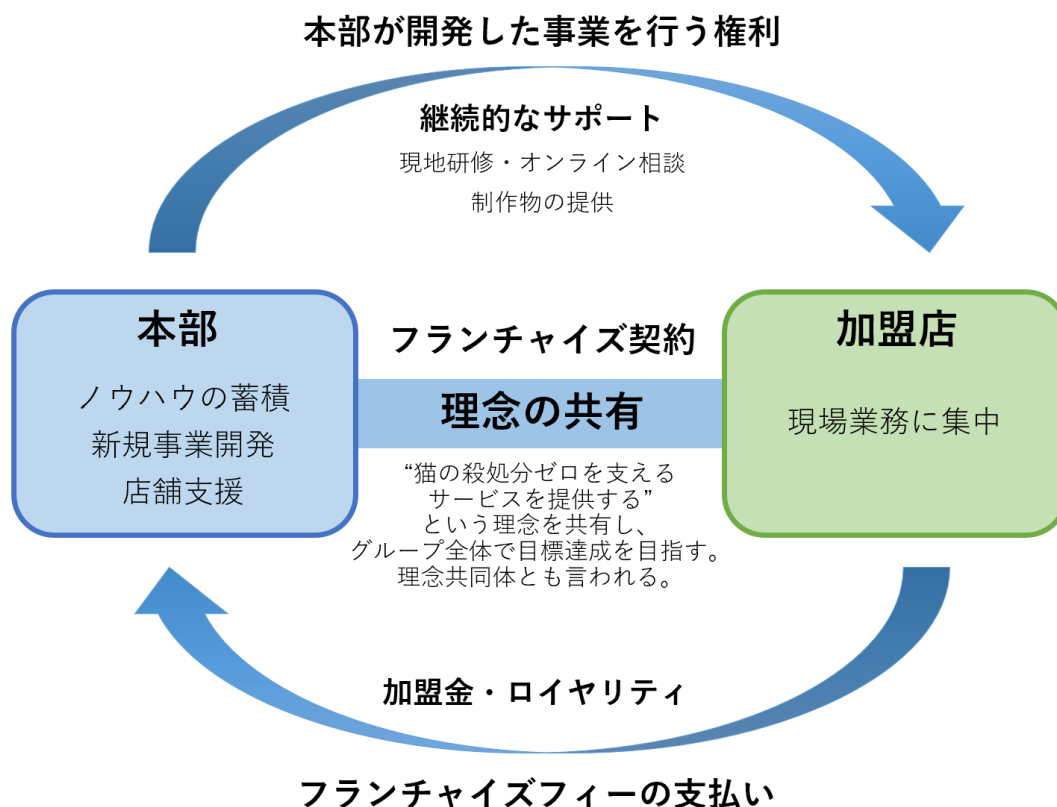
## ねこから目線。沖縄 誕生！

ねこから目線。～猫専門のお手伝い屋さん～も気が付けば開業6年目に突入していました。“願い事は口に出しておくといつか叶う”の精神で、開業4年目辺りからは、「猫問題も地産地消！ねこから目線。をフランチャイズ（以下FC）にして広めたい！」とことあるごとに呟いてきました。あちこちで言っていたら、それを聞いた人が「ねこから目線。がFC募集するんだってよ」とまたあちこちで言ってくださり、とうとう公にFC募集を開始する前に「ねこから目線。のFCに興味がある」という方と繋がることができました！場所は、なんと沖縄！



そもそもなぜフランチャイズという形態を選んだかの話をしたいと思います。全国に小さなねこから目線。を広げていく方法としては、大きく分けて2つ。直営店を増やすかフランチャイズ店を増やすかです。本部がめちゃくちゃお金持ちであちこちに営業所を建てて人を雇って…ということができればなら直営店を展開していく！という手段が手っ取り早いのですが、お察しの通りそんな財力はありません。また、猫の問題は地域性もあり関西でうまくハマっている方法をそのまま地方にもっていったとして上手くいくとは限りません。一方、FCは「保護猫活動を仕事として取り組みたい！けど、どうやって立ち上げて

いったらいいか分からない・・・」という方に、フランチャイジー（加盟店）になってもらい加盟金と研修費をいただく代わりに、本部からノウハウ、看板、運営サポートを提供するという仕組みです。



	直営展開する場合	FC 展開する場合
スピード感	遅い（開業場所探し、求人雇用から全て本部が行う必要がある為）	早い（開業に必要な事は加盟店オーナーが主体的に動いてくれるので、動きが早い）
費用負担	大きい（家賃、人件費等すべて本部持ち）	少ない（サポート人件費のみ本部負担）
収益	高い（店舗の売り上げは全て本部に入る）	低い（本部に入るのはロイヤリティのみ）

本部が既に成功したノウハウと知名度を使って新規店舗を立ち上げることができるので、いちから個人事業や法人設立にチャレンジするよりもリスクが少なく、安心感があり、短期間で独立開業に踏み出すことができます。開業後も、本部は加盟店が安定的に仕事をこなせるようにサポートし、共通の事業目的（猫の殺処分ゼロ）を達成するためのチーム関係を継続していきます。

加盟店として参加する側の人から考えると、直営店に雇用される形と比較すると負担も覚悟も必要です。だからこそ、軽い気持ちで入ってすぐ辞めていくような人材に振り回されるリスクも抑えることができると考えました。

スピード感をもって仲間を増やしていける実現可能性の高い方法が FC 募集という手法でした。FC は、理念を共有し、グループ全体で目標達成を目指す“理念共同体”とも言われるそうです。それであれば、ねこから目線。の場合は、“殺処分ゼロを支えるサービスを提供する”という理念を共有し、目標達成に挑戦するチームだと言えます。この理念に共感してくれる人はきっと沢山いる。そう信じて、FC 事業をスタートしました。

今回は、フランチャイズ1号店「ねこから目線。沖縄」が誕生するまでの話を書いていきたいと思います！

### 3月FC契約

公募前に口コミの紹介で、興味を持ってくださったのは、沖縄で保護猫活動や TNR 活動をされている伊波さん。まずは ZOOM で事業説明と FC の仕組み概要説明を実施します。ねこから目線。からは私と FC の仕組みづくり担当の中嶋さん（フランチャイズのプロ！）、メイン担当の浅岡さんの3名が参加します。次に情報開示書面（ねこから目線。の直近3年間のリアルな業績や雇用人数、加盟店数や加盟解除件数、これまでの訴訟数（今のところ無いです笑）、といった内部情報、FC 契約における細かい取り決めについて開示した書面）を提供し、それでも加盟します！となれば加盟申し込み書を送っていただき、やっと FC 契約締結！となります。



### 4月大阪本社で研修

ねこから目線。としての動き方を学んでいただく為に、まずは大阪に来て5日間みっちり現場研修をしてもらいます。宿は大阪のシェルタールームと小池宅に半々で宿泊してもらい、ひたすら現場に同行し、隙間の時間で座学をみっちりやっていきます。観光していただく時間を1時間も取れないほどみっちり・・・苦笑

とはいえ、伊波さんは猫ボランティアとしての活動歴も長く、経験値もすでに豊富。考え方も芯が通っていて、人柄も明るく、一緒に研修期間を過ごす中でどんどん引きこまれる頼もしい方です。伊波さんがねこから目線。FC 1号店に名乗りを挙げてくだ



さって本当に心強いなと思いました。1日だけ、京都スタッフも大阪スタッフも全員集合して伊波さんの歓迎 BBQ も開催しました。なかなか大阪スタッフと京都スタッフが一緒にしゃべる機会が少ないので、色々な意味で良い時間になりました。気が付けば、なんか大所帯です。

TNR 病院との連携も大切なポイントです。ちょうどこれから京都で TNR 手術の受け入れ先として提携していただく動物病院の先生方を TNR 手術の見学・実習として、ねこから目線。の医療アドバイザーになってくださっているハッピータビークリニックさんへアテンドする機会がありましたので、伊波さんにも同席していただきました。連携先病院さんとの打ち合わせや、大型の TNR 病院の様子も一緒に見てもらいました。



## 5 月沖縄で開業前支援

6 月からの始動に向けて、5 月に沖縄入りして開業前支援を実施しました。TNR の手術対応をされている動物病院さんや、関西の先生に紹介していただいた一般病院の先生へご挨拶や打ち合わせ、パンフレット設置のお願い周りをします。

せっかく沖縄に居るので、ボランティアさん向け講座もやりましょう！ということで猫に優しい捕獲講座@沖縄を開催しました。沖縄開催のリアル講座、はたして人が集まるのか??と不安もありましたが、25 名もの方が参加してくださいました！リアクションもよくてとても話やすかったです。沖縄にも頑張り過ぎて疲弊してしまっているボランティアさんや、これから猫ボラの活動に踏み出したいけれど、不安で足踏みをしてしまっている方もいらっしゃる事が分かり、ちゃっかり講座の最後にねこから目線。が沖縄にできることを広報させていただいたのですが、「とても心強いです！」といったポジティブなリアクションを沢山いただけてとても嬉しく思いました。



そして、すでに伊波さんが個人的対応している現場の TNR の為の捕獲に同行し、捕獲後

の猫さんの保管場所の環境や搬送の方法など1つ1つ確認をしていきます。猫の苦情として糞尿問題が街中では上がってきやすいですが、沖縄では牛舎でネズミ退治にと猫に餌をやっているものの、量が十分ではない上に、不妊手術をしていない為、状態の悪い猫さんが増え続けてしまう問題や、野生動物との棲み分け問題など、関西とはまた違った深刻な問題がありました。関西のやり方をそのまま持つていくだけではおそらく不十分で、これから伊波さんと知恵を出し合いながら解決策を考えて行く必要があると感じました。



そして、業務管理の方法、レシート発行のやり方、など細かい部分をひたすら詰めていきます。あと、「そんな事ある?!」と言いたくなるくらい偶然なのですが、大阪でねこから目線。を何度も利用してくださっているお客さまが、ねこから目線。沖縄の事務所近くに転居される予定となり、大阪から沖縄への猫さんの多頭引越しのお手伝いの打合せもしました。飼い猫さんは4匹ほどですが、保護猫さんでまだ人馴れしていない子たちも居るので、引越し当日はねこから目線。大阪のスタッフが室内捕獲の上、飛行機に載せます。そして沖縄でねこから目線。沖縄の伊波さんが受け取り、飼い主さんの新居へお届けする段取りになりました。

沖縄では、保護猫が多すぎて島内だけでは里親探しが難しい為、関西や関東の保護猫カフェさんに空輸し、街中で里親募集をするという連携が頻繁に行われているそうです。そのため、空輸の手続きや注意点など、伊波さんが熟知しており、頼もしい限りでした。こうやって、各地でそれぞれの知恵を持った優秀な人が仲間になって、知識の共有がスムーズにできる体制が整っていくのはわくわくするほど魅力的です。



## 6月いよいよ開業！

 **ねこから目線。** HOME [ねこから目線。とは](#) [里親募集中](#) [サービス](#) [対応エリア](#) [ブログ](#) [お問い合わせ](#) [メディア](#) [採用](#)



### ねこから目線。沖縄

間接的にも猫にメリットがあると  
考えられることなら何でも  
ご依頼を承ります

2023年の6月から、ねこから目線。沖縄がスタートしました。初月からありがたいことに、TNRのご依頼や迷子猫の捜索対応のお依頼をいただいて動き出すことができました。とはいえ、仕事としてしっかり回り出すまでは時間がかかってしまうと思います。

ねこから目線。の理念に共感し、信頼して、一歩踏み出してくださった伊波さんに心から感謝し、その想いを裏切らないよう、本社としても全力でサポートしていきたいと思えます！

毎月1回 ZOOM で現場スタッフミーティングを実施し、技術やヒヤリハットを共有し、難しい現場はみんなで知恵を絞ります。大変な社会問題だからこそ、楽しみながら取り組んでいくスタイルでこれからも皆で頑張っていきたいと思えます。

皆さま、ねこから目線。沖縄もぜひよろしくお願ひいたします！

そして、我こそは！と FC 加盟に名乗りを上げてくださる方も大募集中です！！

## おわり



小池英梨子

ねこから目線。～保護猫とノラ猫専門のお手伝い屋さん～ 代表  
NPO 法人 FLC 安心とつながりのコミュニティづくりネットワーク  
「人もねこも一緒に支援プロジェクト」 プロジェクト代表  
ご意見・感想・お問い合わせ：e.kosame12@gmail.com